

## Qと3周年感謝セール



中山町情報・物産館Qとが3周年を迎え、10月13日・14日に感謝セールを開催しました。屋外テント販売が行われ、いも煮の100食無料振る舞いや餅つき後の餅限定100食振る舞いが行われました。となりの総合体育館ではアンパンマンショーや健康と福祉のフェスティバルが開催されていたこともあり、たいへんな賑わいとなりました。

## 戸籍の窓口 10月届出分

### まちの人口 (10月末現在)

人口 12,075人 (前月比-11人)  
(男5,877人、女6,198人)

世帯数 3,570世帯 (前月比-1世帯)

人の動き (10月届出分) 出生8人 転入13人  
死亡6人 転出26人

## 移動図書館がやってきた



全国をキャラバンカーによる移動図書館で巡回し、絵本の読み聞かせや紙芝居を行っている講談社の「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」が10月6日、ほんわ館にやってきました。

児童書550冊を自由に読むことができ、紙芝居や絵本の読み聞かせも行われました。となりの町民グラウンドでながさき幼稚園の運動会が行われていたこともあり、たくさん子どもやその保護者がかけつけました。「外でこんなにたくさん絵本を読むのは初めて」と子どもたち大変好評でした。



## シルバー・身障レクリエーション大会



シルバーレクリエーション大会

10月2日にシルバーレクリエーション大会がすば一く中山で、23日に身障レクリエーション大会が総合体育館で開催されました。

両大会とも社会福祉協議会が主催し、シルバーレクリエーション大会には249名、身障レクリエーション大会には30名が参加。参加者たちはゲートボール競争やパタック競争などの競技に挑戦し、はつらつと体を動かしました。にぎやかな応援合戦も大会を盛り上げ、参加者同士の親睦を深めながら楽しいひとときを過ごしました。



身障レクリエーション大会

# TOPICS ひまわり広場

まちのホットなニュースをお届けします!

皆さんの身近な情報や写真をお寄せください  
総務企画課情報防災グループまで  
電話662-4899

## 中山町が発祥と言われるトゲナシクリ

中山町には穂にとげのない珍しい「トゲナシクリ」の木があります。明治時代頃に中山町と山形市境界の須川河畔で長崎の農家の方が偶然発見したと言われており、当時は全国的に珍しく、その一本の木から日本各地に広まったそうです。



昭和60年頃に歴史民俗資料館の庭に接木され、毎年たくさんの実がなっています。実は大ぶりで穂に1つか2つか入って入ってなく、味は普通の栗と変わりません。

現在、町内の小中学校、資料館などで見ることができます。



歴史民俗資料館

## 九左エ門家 四季の写真展



大江町出身で東京在住の写真家山本やす子さんが柏倉九左エ門家の四季の表情を撮影した写真展が、ほんわ館ギャラリーで9月20日から10月14日まで開催されました。

ギャラリーには九左エ門家の四季のうつろいを撮影した色とりどりの景色が展示。中には山本さんが開催した写真教室の参加者が撮影した写真も展示されました。

ほんわ館を訪れた人はその美しい写真に思わず足を止め、深く見入っていました。

## 絵巻と家財で見る昔の暮らし



柏倉九左エ門家の北蔵でNPO法人柏倉家文化村が主催する「絵巻と家財でみるむかしの暮らし」が9月29日から10月14日まで開催されました。

九左エ門家の所藏品の中から、明治前期の女性と子どもの家事や習い事など、日常の暮らしを細かにユーモラスに描いた絵巻「一福千態」や台所用品、風呂場道具などのなつかしの生活用品を展示。絵巻と実物から当時の様子を思い起こさせ、訪れた人は懐かしい表情で展示品をながめていました。